計画	の名称	1	広域的た支	関ロレーで	ふさわしい賑わいと魅力な	スまちづくり (筆り期)										Ť	重点配分类	対象の該当	0
	の期間			関ロこして ~ 令和		73 2 5 7 7 (27 2 791)	交付対象	1 4	福岡県、久留米市							-	王///ロロン()	13/41/20	
	の目標		11/11/11/12	13 (14)	0十及(0十间)		人门内以		田岡外、八田小印										
		 	中拉莱丰圈	カ出心でな	スカ 郊坐市の方則ロでなる	IDカ郊坐町前において	押古掛めの生活	めなかれ	2件の促進に取り知り、ラ	いトローカ刑の	コンパカ	トか古谷	お生まります	北及では出る。	古谷地の汗	州ルた	図る		
	- 人田木	丛 奥里扬	中心部川圏	ク中心 じめ・	の久田木川の玄関口である	JK久宙不駅削にねいて、	部川 放肥り 未惧	で国なかん	5住の促進に取り組み、不	・ットソーク室の	コンハツ	トル川井	日エピマノカシ)	双及い中心	川田地の伯	1±1L&	凶る。		
手信	画の成果目	標(定量	的指標)																
			人口比率		<u> </u>														
	 拠点機 		八口儿华																
			辺地価の伸	· K · Ze X · Z															
	JICA	田小州八川	(230円(マンド)	J-1															
定量	量的指標の	定義及び	算定式							定量的	指標の現	見況値及で	び目標値				供老		
										当初現況値	中間日	目標値	最終	目標値			加力		
										(H29当初)	(R5	末)	(R8	3末)					
					の人口に対する中心市街地								_						
					街地区域居住人口)/(久					5. 0%	-	_	5.	7%					
							産難場所に利活用	できる敷‡	也割合										
	(拠点機能の向上) = (公開空地、オープンスペース等) / (施工地区面積) J R 久留米駅周辺地価の伸び率:駅から半径500m以内の地価平均伸び率の値 [伸び率とは、事業開始前の時点から事業完了時点の伸び率]										駅前において、都市機能の集積や街なか居住の促進に取り組み、ネットワーク型のコンパクトな市街地の形成及び中心市街地の活性化を図る。								
						い率の値 [伸び率とは、	事業開始前の時点	いいり事業を	た」時点の伸び率」	100 00/			100	0.00/					
	(押ひ率) = (令	和7年値)		午旭/					100.0%		-							
	全体事業費	事		計	10,098 百万円 A	10,098 百万円 B	_	С	_	D	_						0.0%		
		`	(A + B -	+ C + D)	10,000 11,011	10, 000 д // 1						C/ (/	A + B +	C + D			0.070		
交付対象	为 重要																		
				1															
A 基草					1			1		_									
番号	事業	地域	交付	直接	事業者	要素となる事	¥名		事業内容	古町村夕		事業実	施期間	(年度)			費用価丝比	個別施設計画	備考
	種別	種別	対象	間接	学 未有	(事業箇月	Ť)		(延長・面積等)	111111111111111111111111111111111111111	R4	R5	R6	R7	R8 (百)	万円)	具用医量儿	策定状況	
A-1	再開発	一般	福岡県	間接	JR久留米駅前第二街区市街地再開発組合	JR久留米駅前第二街区第一	種市街地再開発事業	店舗、住宅	. 業務、駐車場等 1.3ha	久留米市					4.	414	1.03		
A-2	再開発	一般	久留米市	間接	JR久留米駅前第二街区市街地再開発組合	I R 久留米駅前第二街区第一	種市街地再開発事業	店舗、住宅	. 業務. 駐車場等 1.3ha							-			
	防省緊	一般	福岡県	間接	JR久留米駅前第二街区市街地再開発組合												1.00		Mintel STAN IIV
A-3																_			-
A-4	防省緊	一般	久留米市	間接	JR久留米駅前第二街区市街地再開発組合	J R 久留木駅 則 第二 街区 第一	種巾街地井開発事業	店舗、任毛	、業務、駐車場等 1.3ha	人留米巾						635			地域活性化
	<u> </u>	<u> </u>										<u> </u>	<u></u>						
		•			•	•		•		•			合計		10.	098			
B 関連	車社会資本	整備事業	(該当なし)												- 1			
	事業	地域	交付	直接			- NIC 6-	ı	事業内容	f.m. 11.5		事業宝	施期間	(年度)	<i>△H</i>	玄类 费		個別施設計画	備老
番号	種別	種別	対象	間接	事業者	要素となる事	『 業名			市町村名	R4						費用便益比		NH J
	18/7 18/7 八分 四以			V=1								711727100							
				1									ци						
C 効果	果促進事業	(該当な	し)	<u> </u>															
来旦	事業	地域	交付	直接	事業者	西主しかっす	· *** 夕		車業内容	市町村名		事業実	施期間	(年度)			備考		
番号	種別	種別	対象	間接	学 来有	安奈となる手	未泊		尹耒門谷	港湾・地区名	R4	R5	R6	R7	R8 (百)	万円)			
		1						1					1						
											1								
	 							 		+	1	 	1	+		-+			
-	1	ı		L				L		1	1	L	△卦	L L					
番号	一体的に	実施する	ことによりタ	朝待されるタ	効果												備考		
	<u> </u>																		
			Maria de la compansión de	1														•	
D 社会			籍整備事業						-lastic to also					(t. d.)		,		Ī	
番号	事業	地域	交付	直接	事業者	要素となる事			事業内容	市町村名			施期間			事業費	備考		
шу	種別	J 種別 対象 間接 **************************(事業箇所) (面積等)		(面積等)	041.141341	R4	R5	R6	R7	R8 (百)	万円)								
	<u> </u>	<u></u>						<u> </u>			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>						
													合計			T			
番号	一体的に	宝施する	ことにより	胡待される	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											$\equiv \mp$	備考		
шγ	LA-HOVE	ノマルビ y 'る)	こしにより	A112 C40.9)	7/4/15											-+	C. anv		

(単位:百万円)

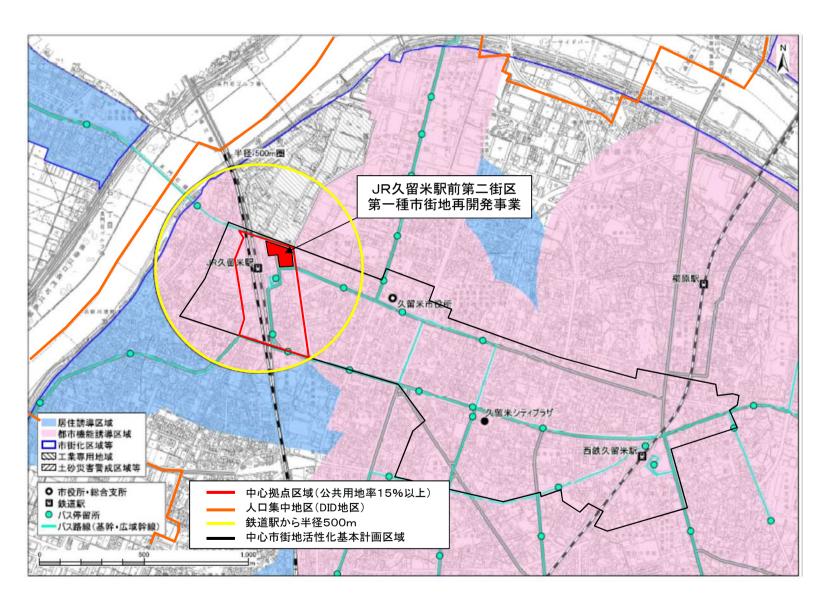
_			(単位:日万円)				
		R4	R5	R6	R7	R8	
	配分額 (a)	0	635	663			
	計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0			
	交付額 (c=a+b)	0	635	663			
	前年度からの繰越額 (d)	0	0	0			
	支払済額 (e)	0	635	258			
	翌年度繰越額 (f)	0	0	405			
	うち未契約繰越額 (g)	0	0	0			
	不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0			
	未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%			
未契約	り繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-			

[※] 令和4年度以降の各年度の決算額を記載。

全体事業費や事業実施期間は計画期間内における数字であるため、必ずしもそれぞれの事業個所全体の数字と一致しない。 また、予算確保の状況や用地買収の浸食などによる変更が生じるため、整備計画は随時見直しを行っている。

 計画の名称
 広域的な玄関口としてふさわしい賑わいと魅力あるまちづくり(第2期)

 計画の期間
 令和 4年度 ~ 令和 8年度 (5年間)
 交付対象
 福岡県、久留米市



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:広域的な玄関口としてふさわしい賑わいと魅力あるまちづくり(第2期)

事業主体名:福岡県、久留米市

チェック欄 I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 1)上位計画等と整合性が確保されている。 0 ②地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。 0 Ⅱ. 計画の効果・効率性 ③整備計画の目標と事業内容の整合性等 1) 整備計画の目標と定量的指標との整合性が確保されている。 0 2) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。 \circ 3)整備計画の目標と事業内容との整合性が確保されている。 \bigcirc ④事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。 0 2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。 \bigcirc Ⅲ. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境 1)整備計画の具体性など、事業の熟度が高い。 0 2) 整備計画について住民等との間で合意が形成されている。 0 ⑥地元の機運 1)民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。 0 2)事業実施のための環境整備が図られている。 0